



2019年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年10月30日

上場会社名 新日鉄住金ソリューションズ株式会社
 コード番号 2327 URL <https://www.nssol.nssmc.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 謝敷 宗敬

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 小松 英樹

TEL 03-5117-4111

四半期報告書提出予定日 2018年11月9日

配当支払開始予定日

2018年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	124,646	6.9	11,274	11.9	11,503	9.8	7,204	9.7
2018年3月期第2四半期	116,554	10.1	10,073	2.5	10,475	2.6	6,569	0.4

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 16,954百万円 (40.3%) 2018年3月期第2四半期 12,081百万円 (39.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	76.17	
2018年3月期第2四半期	69.38	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	233,548	153,726	63.7
2018年3月期	221,436	141,528	61.6

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 148,663百万円 2018年3月期 136,473百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		25.00		25.00	50.00
2019年3月期		27.50			
2019年3月期(予想)				27.50	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	258,000	5.6	24,000	5.9	24,500	6.0	16,000	7.1	169.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	94,704,740 株	2018年3月期	94,704,740 株
期末自己株式数	2019年3月期2Q	649,199 株	2018年3月期	16,138 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	94,585,599 株	2018年3月期2Q	94,689,305 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	11
(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)	11
(追加情報)	11
(四半期連結損益計算書関係)	12
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)	12
(株主資本等関係)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、緩やかに回復しております。

企業収益は高い水準にあり、顧客企業におけるシステム投資は堅調に推移いたしました。

(企業集団の営業の経過及び成果)

当第2四半期連結累計期間は、事業部間の密接な連携による営業活動展開や本体、子会社が一体となった開発実行体制の拡充など、お客様とのリレーションシップの更なる強化に向けた取組みを推進いたしました。

サービスビジネスの強化につきましては、顧客企業がマーケティングや与信管理業務をはじめ研究開発や品質管理の高度化を進めるために、米国DataRobot社のAIデータ分析プラットフォーム「DataRobot（データロボット）」を用いてAI・機械学習を効果的に業務に活用するための多彩なサービスの展開を推進いたしました。

新日鉄住金㈱向けにつきましては、商号変更対応の他、IoT等製造現場における高度IT活用に対応するとともに、日新製鋼㈱の子会社化や新日鉄住金化学㈱と新日鉄住金マテリアルズ㈱の経営統合への対応等新日鉄住金グループ事業体制の強化に向けた取組みを進めました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、124,646百万円となり、前年同期（116,554百万円）と比べ8,091百万円の増収となりました。経常利益は、増収により売上総利益が増加し、11,503百万円と前年同期（10,475百万円）と比べ1,028百万円の増益となりました。

当第2四半期連結累計期間をサービス分野別（業務ソリューション事業、サービスソリューション事業）に概観しますと、以下のとおりであります。

(業務ソリューション事業)

業務ソリューション事業につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は81,383百万円と前年同期（76,771百万円）と比べ4,612百万円の増収となりました。

産業、流通・サービス分野

産業、流通・サービス分野向けにつきましては、ネットビジネス向け、旅行・小売向けの大規模刷新案件対応等により、売上高は前年同期と比べ増収となりました。

金融分野

金融分野向けにつきましては、大手銀行における統合案件の規模が縮小したことに加え、金融機関における慎重な投資姿勢の影響等により、売上高は前年同期と比べ減収となりました。

公共公益分野

公共公益分野向けにつきましては、官公庁向けの大規模基盤構築案件や、携帯キャリア向けスクラム開発案件の拡大等により、売上高は前年同期と比べ増収となりました。

(サービスソリューション事業)

サービスソリューション事業につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は43,262百万円と前年同期(39,782百万円)と比べ3,479百万円の増収となりました。

ITインフラ分野

ITインフラ分野につきましては、クラウドサービス事業の拡大や、VDI(デスクトップ仮想化)等働き方変革に対応するシステム基盤構築案件の増加等により、売上高は前年同期と比べ増収となりました。

鉄鋼分野

新日鉄住金(株)向けにつきましては、各製鐵所での高度IT活用による安定生産、品質向上及び業務の高度化実現に向けた対応を進めるとともに、日新製鋼(株)の子会社化や新日鉄住金化学(株)と新日鉄住金マテリアルズ(株)の経営統合への対応等新日鉄住金グループ事業体制の強化に取組み、売上高は前年同期と比べ増収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①貸借対照表

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の資産の部は、前連結会計年度末221,436百万円から12,112百万円増加し、233,548百万円となりました。主な内訳は、投資有価証券の増加14,876百万円、仕掛品の増加6,522百万円、預け金の増加3,482百万円、受取手形及び売掛金の減少△11,036百万円、有価証券の減少△1,000百万円であります。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間末の負債の部は、前連結会計年度末79,907百万円から△86百万円減少し、79,821百万円となりました。主な内訳は、支払手形及び買掛金の減少△4,034百万円、前受金の増加4,647百万円であります。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の純資産の部は、前連結会計年度末141,528百万円から12,198百万円増加し、153,726百万円となりました。主な内訳は、親会社株主に帰属する四半期純利益7,204百万円、その他有価証券評価差額金の増加9,610百万円、配当金の支払2,367百万円、自己株式の増加による減少△2,166百万円であります。その結果、自己資本比率は63.7%となります。

②キャッシュ・フロー

(キャッシュ・フロー計算書)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、50,757百万円となりました。前第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の増減額が8,110百万円であったのに対し、当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の増減額は4,074百万円になりました。各活動区分別には以下のとおりであります。

1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

前第2四半期連結累計期間は、税金等調整前四半期純利益10,475百万円、減価償却費2,170百万円、たな卸資産の増加△5,924百万円、企業間信用8,596百万円、法人税等の支払△4,591百万円等により13,901百万円となりました。一方、当第2四半期連結累計期間は、税金等調整前四半期純利益11,503百万円、減価償却費2,365百万円、たな卸資産の増加△6,538百万円、企業間信用6,988百万円、法人税等の支払△3,778百万円等により10,841百万円となりました。

2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

前第2四半期連結累計期間は、有形及び無形固定資産の取得による支出△2,085百万円、投資有価証券の取得による支出△1,030百万円等により△2,871百万円となりました。一方、当第2四半期連結累計期間は、有価証券の償還による収入1,000百万円、有形及び無形固定資産の取得による支出△1,420百万円、投資有価証券の取得による支出△1,030百万円等により△1,426百万円となりました。

3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

前第2四半期連結累計期間は、配当金の支払△2,130百万円等により△2,919百万円となりました。一方、当第2四半期連結累計期間は、配当金の支払△2,367百万円、自己株式の取得による支出△2,166百万円等により△5,291百万円となりました。

(資本の財源、資金の流動性に係る情報)

当社グループの主要な資金需要は、材料費、外注費、労務費、経費、販売費及び一般管理費等の営業費用並びに設備投資等であります。これらの資金需要につきましては自己資金により充当しております。

手許の運転資金につきましては、当社及び一部の国内子会社において当社のキャッシュマネジメントシステム(CMS)を導入することにより、各社における余剰資金を当社へ集中し、一元管理をしております。また、当社は、新日鐵住金㈱のCMSを利用しており、当第2四半期連結会計期間末は46,839百万円を預け入れております。

突発的な資金需要に対しては、大手各行及び親会社である新日鐵住金㈱に対し当座借越枠を確保することにより、流動性リスクに備えております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当初の連結業績予想に対し増収増益の見込みとなったため、2018年4月26日に公表した通期の連結業績予想を次のとおり変更いたしました。

2019年3月期通期連結業績予想数値の修正（2018年4月1日～2019年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	247,000	23,400	24,000	15,700	165.81
今回修正予想（B）	258,000	24,000	24,500	16,000	169.63
増減額（B-A）	11,000	600	500	300	3.82
増減率（%）	4.5	2.6	2.1	1.9	2.3
（ご参考）前期実績 （2018年3月期）	244,215	22,671	23,106	14,933	157.71

上記に記載した業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって業績予想と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,198	3,783
預け金	43,691	47,173
受取手形及び売掛金	56,876	45,840
有価証券	2,000	1,000
仕掛品	24,498	31,020
原材料及び貯蔵品	32	35
関係会社短期貸付金	12,000	12,000
その他	1,829	1,905
貸倒引当金	△23	△19
流動資産合計	144,103	142,738
固定資産		
有形固定資産	20,368	19,778
無形固定資産		
のれん	4,320	4,087
その他	3,392	2,939
無形固定資産合計	7,712	7,026
投資その他の資産		
投資有価証券	38,693	53,569
その他	10,604	10,483
貸倒引当金	△45	△47
投資その他の資産合計	49,252	64,006
固定資産合計	77,333	90,810
資産合計	221,436	233,548
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,500	14,466
未払法人税等	3,573	4,005
前受金	16,722	21,370
賞与引当金	8,484	8,450
その他の引当金	455	908
その他	12,371	10,052
流動負債合計	60,109	59,254
固定負債		
役員退職慰労引当金	141	120
退職給付に係る負債	8,541	9,081
その他	11,114	11,364
固定負債合計	19,798	20,567
負債合計	79,907	79,821

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,952	12,952
資本剰余金	9,950	9,950
利益剰余金	93,244	98,082
自己株式	△25	△2,191
株主資本合計	116,122	118,793
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,203	29,814
為替換算調整勘定	147	55
その他の包括利益累計額合計	20,351	29,869
非支配株主持分	5,055	5,063
純資産合計	141,528	153,726
負債純資産合計	221,436	233,548

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
売上高	116,554	124,646
売上原価	※2 92,960	※2 99,766
売上総利益	23,593	24,879
販売費及び一般管理費	※1, ※2 13,520	※1, ※2 13,605
営業利益	10,073	11,274
営業外収益		
受取利息	70	80
受取配当金	326	236
持分法による投資利益	18	—
その他	101	24
営業外収益合計	516	341
営業外費用		
支払利息	6	5
持分法による投資損失	—	6
固定資産除却損	7	35
為替差損	10	11
解約違約金	15	28
その他	75	25
営業外費用合計	114	111
経常利益	10,475	11,503
税金等調整前四半期純利益	10,475	11,503
法人税等	3,636	4,063
四半期純利益	6,838	7,440
非支配株主に帰属する四半期純利益	268	235
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,569	7,204

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
四半期純利益	6,838	7,440
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,256	9,610
為替換算調整勘定	△13	△96
その他の包括利益合計	5,243	9,514
四半期包括利益	12,081	16,954
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,814	16,723
非支配株主に係る四半期包括利益	267	230

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	10,475	11,503
減価償却費	2,170	2,365
のれん償却額	232	232
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4	△2
賞与引当金の増減額 (△は減少)	139	△33
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,301	540
受取利息及び受取配当金	△396	△316
支払利息	6	5
持分法による投資損益 (△は益)	△18	6
固定資産除却損	7	35
売上債権の増減額 (△は増加)	10,677	11,002
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△5,924	△6,538
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,081	△4,013
その他	1,518	△479
小計	18,103	14,308
利息及び配当金の受取額	395	317
利息の支払額	△6	△4
法人税等の支払額	△4,591	△3,778
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,901	10,841
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	194	—
有価証券の償還による収入	—	1,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,085	△1,420
投資有価証券の取得による支出	△1,030	△1,030
投資有価証券の売却による収入	5	—
その他	44	23
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,871	△1,426
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△1	△2,166
配当金の支払額	△2,130	△2,367
非支配株主への配当金の支払額	△217	△222
リース債務の返済による支出	△538	△535
その他	△31	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,919	△5,291
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△49
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	8,110	4,074
現金及び現金同等物の期首残高	45,582	46,682
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 53,693	※1 50,757

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

当社は、2018年8月2日開催の取締役会決議に基づき、取得株式数4,700千株、総額10,000百万円を上限として自己株式の取得を進めております。

当第2四半期連結会計期間末時点で、632,800株、2,165百万円の自己株式の取得を行っております。この取得等により、当第2四半期連結累計期間において自己株式が2,166百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が2,191百万円となりました。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

第1四半期連結会計期間において、「㈱北海道高度情報技術センター」は清算が終了したため、持分法適用の範囲から除外しております。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
税金費用の計算
当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(四半期連結損益計算書関係)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
給料諸手当	4,067百万円	4,241百万円
賞与引当金繰入額	1,476百万円	1,510百万円
退職給付費用	317百万円	318百万円
役員退職慰労引当金繰入額	15百万円	16百万円
減価償却費	59百万円	64百万円
のれん償却額	232百万円	232百万円
営業支援費	2,073百万円	1,812百万円
貸倒引当金繰入額	△4百万円	△4百万円

※2 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
	800百万円	861百万円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に記載されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
現金及び預金勘定	3,347百万円	3,783百万円
預け金勘定	50,346百万円	47,173百万円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	－百万円	△199百万円
現金及び現金同等物	53,693百万円	50,757百万円

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2017年5月12日 取締役会	普通株式	2,130	22.50	2017年 3月31日	2017年 6月1日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2017年10月27日 取締役会	普通株式	2,367	25.00	2017年 9月30日	2017年 12月4日	利益剰余金

3. 株主資本の著しい変動

当社は、2017年3月28日開催の取締役会決議に基づき、2017年4月14日付で、自己株式6,493,500株の消却を実施しております。この結果、当第2四半期連結累計期間において資本剰余金が949百万円、利益剰余金が9,050百万円、自己株式が10,000百万円それぞれ減少し、当第2四半期連結会計期間末において利益剰余金が95,918百万円、自己株式が7,416百万円となっております。

当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年5月11日 取締役会	普通株式	2,367	25.00	2018年 3月31日	2018年 6月1日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年10月30日 取締役会	普通株式	2,586	27.50	2018年 9月30日	2018年 12月3日	利益剰余金

3. 株主資本の著しい変動

当社は、2018年8月2日開催の取締役会決議に基づき、取得株式数4,700千株、総額10,000百万円を上限として自己株式の取得を進めております。

当第2四半期連結会計期間末時点で、632,800株、2,165百万円の自己株式の取得を行っております。この取得等により、当第2四半期連結累計期間において自己株式が2,166百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が2,191百万円となりました。

(セグメント情報等)

当社及び当社グループは情報サービス単一事業のため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	69円38銭	76円17銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額(百万円)	6,569	7,204
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益金額(百万円)	6,569	7,204
普通株式の期中平均株式数(株)	94,689,305	94,585,599

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。



NS Solutions

2019年3月期 上期 (2018年4月～2018年9月) 決算説明会

2018年10月30日

代表取締役社長 謝敷 宗敬

新日鐵住金ソリューションズ株式会社

目次

I . 2019年3月期 上期実績

II . 2019年3月期 業績見通し

III . トピックス

I

2019年3月期 上期実績

I - 1 . 2019年3月期 上期連結決算ハイライト

		対前年度	(対見通し)
◆ 売上高	1,246億円	+81億円	(+66億円)
◆ 営業利益	113億円	+12億円	(+6億円)
◆ 当期純利益※	72億円	+ 6億円	(+0億円)

※本資料における当期純利益の表記は、「親会社株主に帰属する四半期純利益」を表しております。

I - 2. 2019年3月期 上期連結決算業績

単位: 億円	2018/3期 上期実績 A	2019/3期 上期実績 B	対前年 差異 B-A	2019/3期 上期見通し(4/26) C	対見通し 差異 B-C
売上高	1,166	1,246	+81	1,180	+66
業務ソリューション	768	814	+46	750	+64
サービスソリューション	398	433	+35	430	+3
売上総利益	236	249	+13	248	+1
<売上高総利益率>	<20.2%>	<20.0%>	<-0.2%>	<21.0%>	<-1.0%>
販管費	135	136	+1	141	-5
営業利益	101	113	+12	107	+6
経常利益	105	115	+10	110	+5
親会社株主に帰属する 四半期純利益	66	72	+6	72	+0

I - 3 . 2019年3月期上期

サービス・顧客業種別売上高

単位:億円	2018/3期		2019/3期		対前年差異		コメント
	上期実績 A	ウチ ITインフラ	上期実績 B	ウチ ITインフラ	B-A	ウチ ITインフラ	
業務ソリューション	638	153	678	177	+40	+24	
産業・流通・サービス	277	83	318	115	+41	+32	ネット・サービス、旅行、小売り向けの増
金融	174	48	143	36	-31	-12	メガバンク統合案件のピークアウト
公共公益他	187	22	217	26	+30	+4	官公庁案件の積み上がり
サービスソリューション	377		411		+34		
ITインフラ	156	<153>	158	<177>	+2	<+24>	プロダクトの増
鉄鋼	221		253		+32		NSSMC及びグループ会社向けの増
子会社等	151		158		+7		
合計	1,166		1,246		+81		
(参考)NSSMC向け	(219)		(246)		(+27)		
受注高	1,193		1,380		+187		業務ソリューション +187 サービスソリューション+0

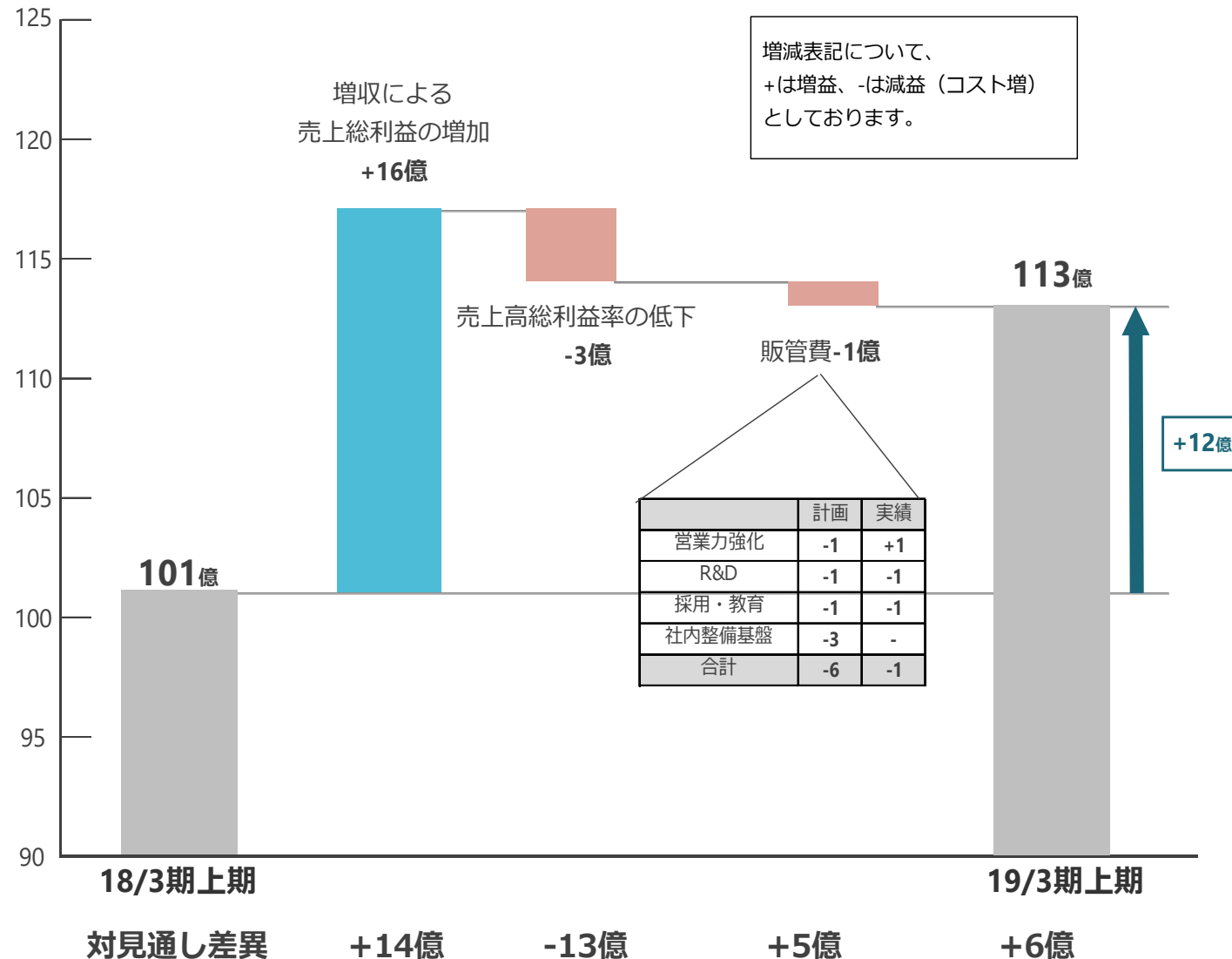
I - 4 . 2019年3月期 上期四半期連結決算業績

単位: 億円	2018/3期			2019/3期			対前年差異		
	1Q期 実績	2Q期 実績	上期 実績	1Q期 実績	2Q期 実績	上期 実績	1Q期 差異	2Q期 差異	上期 差異
	A	B	C	D	E	F	D-A	E-B	F-C
売上高	582	584	1,166	584	662	1,246	+3	+78	+81
業務ソリューション	400	368	768	375	439	814	-26	+72	+46
サービスソリューション	181	216	398	210	223	433	+28	+7	+35
売上総利益	115	121	236	122	127	249	+6	+6	+13
<売上高総利益率>	<19.8%>	<20.7%>	<20.2%>	<20.8%>	<19.2%>	<20.0%>	<+1.0%>	<-1.5%>	<-0.2%>
販管費	69	66	135	70	66	136	+1	-0	+1
営業利益	46	55	101	51	62	113	+5	+7	+12
経常利益	49	56	105	53	62	115	+4	+7	+10
親会社株主に帰属する 四半期純利益	29	37	66	30	42	72	+1	+5	+6
(参考)NSSMC向け	(97)	(122)	(219)	(127)	(119)	(246)	(+30)	(-3)	(+27)

I - 5 . 2019年3月期 上期連結営業利益分析

対前年

(億円)



II

2019年3月期 業績見通し

Ⅱ-1. サービス・顧客業種別の市場認識

市場認識

市場動向

業務ソリューション

産業・流通・サービス

ネット・サービス、旅行、小売り分野での大規模刷新案件等により堅調。

金融

メガバンクは、海外展開を含む中期的な成長戦略を踏まえたIT投資意欲は高いものの、案件化に向けて慎重さが目立つ。証券の投資は堅調。

公共公益他

官公庁分野は、インフラ整備、セキュリティ対応力強化等の案件受注増により高稼働が継続。テレコムは、プラットフォームサービス向けスクラム開発案件等により拡大。

サービスソリューション

ITインフラ

ITインフラアウトソーシングニーズは、顧客側のリソース不足を背景に引き続き堅調。クラウド、セキュリティ対応、VDI/DaaS等へのIT投資が継続。AI関連投資は活況。

鉄鋼

NSSMCの2020年中期経営計画達成に向け製鉄所を中心にIT投資が活発。

全般にIT投資は活況ですが、人材供給が成長の制約要因になりつつあります。

Ⅱ-2. 2019年3月期 連結業績見通し

単位: 億円	2018/3期		2019/3期		対前年		2019/3期 期首 見通し E	対見通し 差異 D-E
	下期実績	年度実績	下期見通し	年度見通し	下期 差異	年度 差異		
	A	B	C	D	C-A	D-B		
売上高	1,277	2,442	1,334	2,580	+57	+138	2,470	+110
業務ソリューション	843	1,611	891	1,705	+48	+94	1,605	+100
サービスソリューション	434	831	442	875	+9	+44	865	+10
売上総利益	255	491	261	510	+7	+19	508	+2
<売上高総利益率>	<19.9%>	<20.1%>	<19.6%>	<19.8%>	<-0.3%>	<-0.3%>	<20.6%>	<-0.8%>
販管費	129	264	134	270	+5	+6	274	-4
営業利益	126	227	127	240	+1	+13	234	+6
経常利益	126	231	130	245	+4	+14	240	+5
親会社株主に帰属する 当期純利益	84	149	88	160	+4	+11	157	+3

Ⅱ-3. 2019年3月期 連結業績 上下別

単位: 億円	2019/3期 期首見通し			2019/3期 修正見通し			対期首見通し		
	上期 見通し	下期 見通し	年度 見通し	上期 実績	下期 見通し	年度 見通し	上期 差異	下期 差異	年度 差異
	A	B	C	D	E	F	D-A	E-B	F-C
売上高	1,180	1,290	2,470	1,246	1,334	2,580	+66	+44	+110
業務ソリューション	750	855	1,605	814	891	1,705	+64	+36	+100
サービスソリューション	430	435	865	433	442	875	+3	+7	+10
売上総利益	248	260	508	249	261	510	+1	+1	+2
<売上高総利益率>	<21.0%>	<20.2%>	<20.6%>	<20.0%>	<19.6%>	<19.8%>	<-1.0%>	<-0.6%>	<-0.8%>
販管費	141	133	274	136	134	270	-5	+1	-4
営業利益	107	127	234	113	127	240	+6	+0	+6
経常利益	110	130	240	115	130	245	+5	-0	+5
親会社株主に帰属する 当期純利益	72	85	157	72	88	160	+0	+3	+3
(参考)NSSMC向け	(240)	(235)	(475)	(246)	(239)	(485)	(+6)	(+4)	(+10)

Ⅱ-4. 2019年3月期 下期見通し サービス・顧客業種別売上高

単位:億円	2018/3期		2019/3期		対前年差異		コメント
	下期実績 A	うち ITインフラ	下期見通し B	うち ITインフラ	B-A	うち ITインフラ	
業務ソリューション	700	153	747	153	+47	-0	
産業・流通・サービス	311	101	322	95	+11	-6	ネット・サービス、旅行、小売り向けの増
金融	161	37	162	39	+1	+3	メガバンクは案件化に慎重、証券は堅調
公共公益他	228	16	263	19	+35	+3	官公庁向け大型プロダクト案件による増
サービスソリューション	406		414		+8		
ITインフラ	171	<153>	172	<153>	+1	<-0>	
鉄鋼	235		242		+7		NSSMCグループの増
子会社等	171		172		+1		
合計	1,277		1,334		+57		
(参考)NSSMC向け	(237)		(239)		(+2)		
期首受注残	1,201		1,344		+144		業務ソリューション +113 サービスソリューション+31

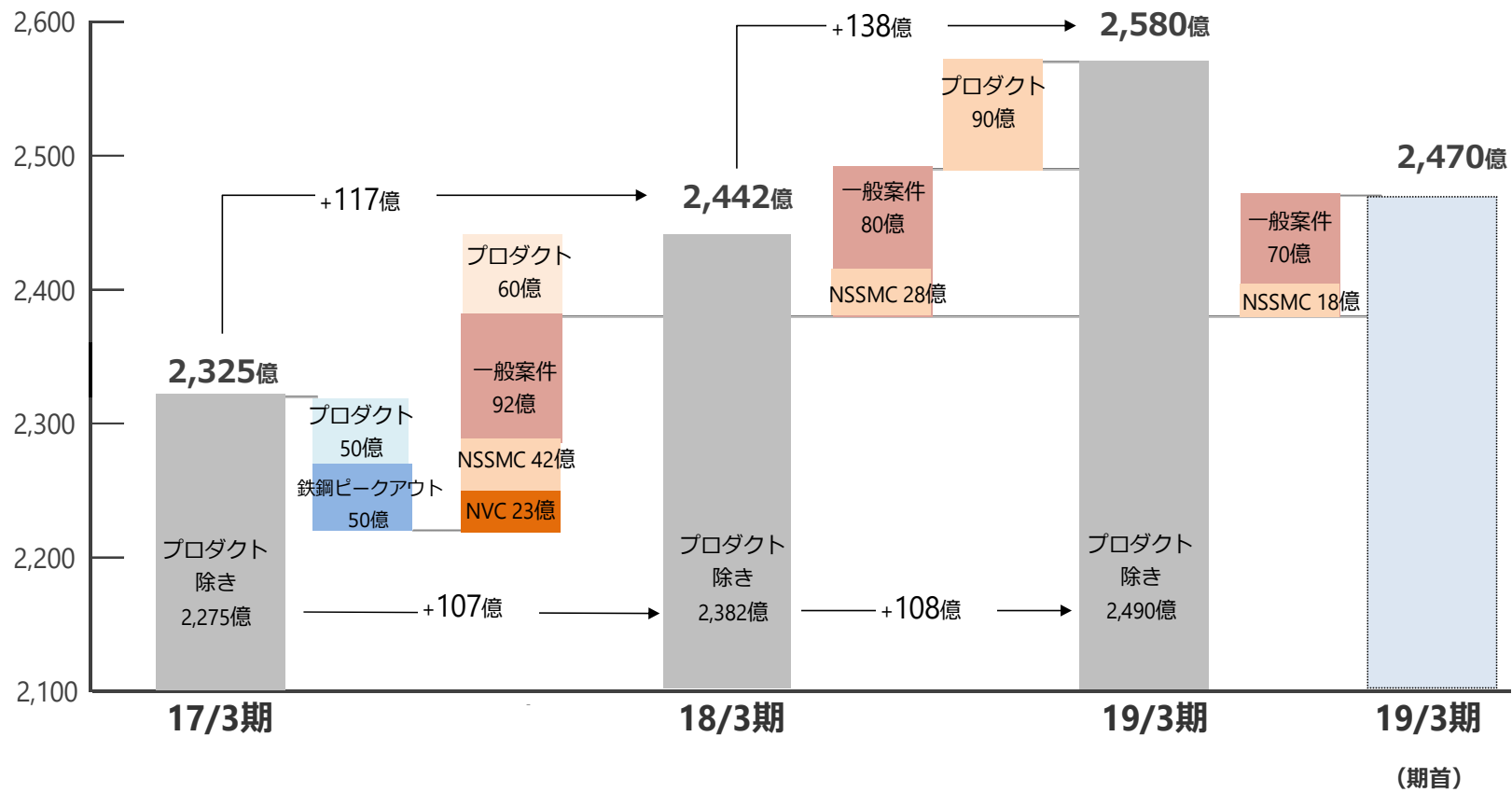
Ⅱ-5. 2019年3月期 連結業績見通し サービス・顧客業種別売上高

単位:億円	2018/3期		2019/3期		対前年差異		2019/3期		対期首見通し差異	
	実績 A	うち ITインフラ	見通し B	うち ITインフラ	B-A	うち ITインフラ	期首見通し C	うち ITインフラ	B-C	うち ITインフラ
業務ソリューション	1,338	306	1,425	330	+87	+24	1,325	300	+100	+30
産業・流通・サービス	589	184	640	210	+51	+26	615	180	+25	+30
金融	334	85	305	75	-29	-10	345	80	-40	-5
公共公益他	415	38	480	45	+65	+7	365	40	+115	+5
サービスソリューション	783		825		+42		815		+10	
ITインフラ	326	<306>	330	<330>	+4	<+24>	340	<300>	-10	<+30>
鉄鋼	456		495		+39		475		+20	
子会社等	321		330		+9		330		-	
合計	2,442		2,580		+138		2,470		+110	
(参考)NSSMC向け	(457)		(485)		(+28)		(475)		(+10)	

Ⅱ-6. 売上高増減分析

対前年

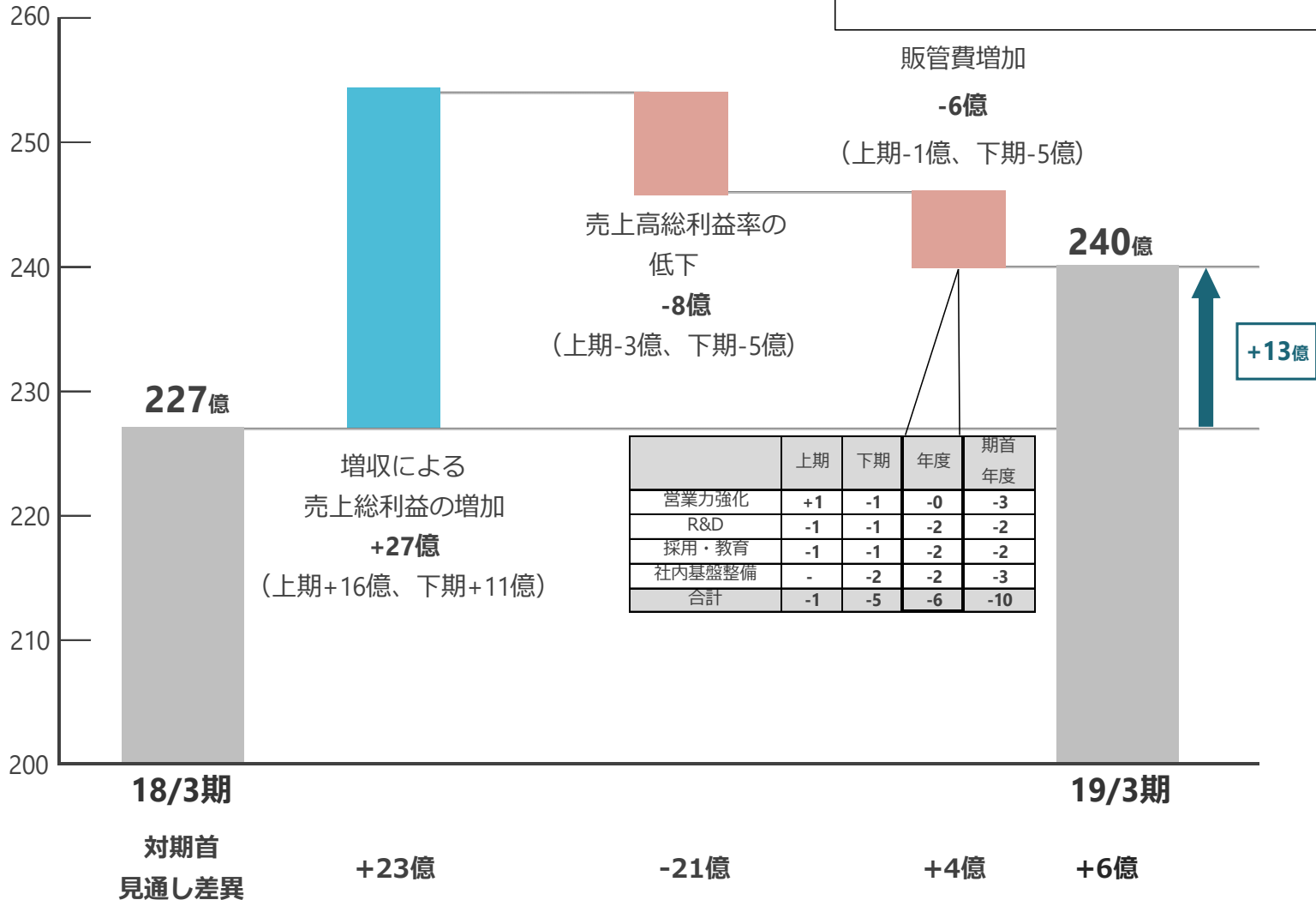
(億円)



Ⅱ -7. 2019年3月期 連結営業利益分析

対前年

(億円)



Ⅱ-8. 配当方針

当社は将来にわたり競争力を維持強化し、企業価値を高めていくことが重要と考えております。利益配分につきましては、株主の皆様に対する適正かつ安定的な配当及び事業成長に備えた内部留保を確保することを基本としております。

配当につきましては、連結業績に応じた利益還元を重視し連結配当性向30%を目安といたします。

1 株当たり年間配当金の計画

**2019年3月期
(通期)
55円**

(参考) 2018年3月期

50円

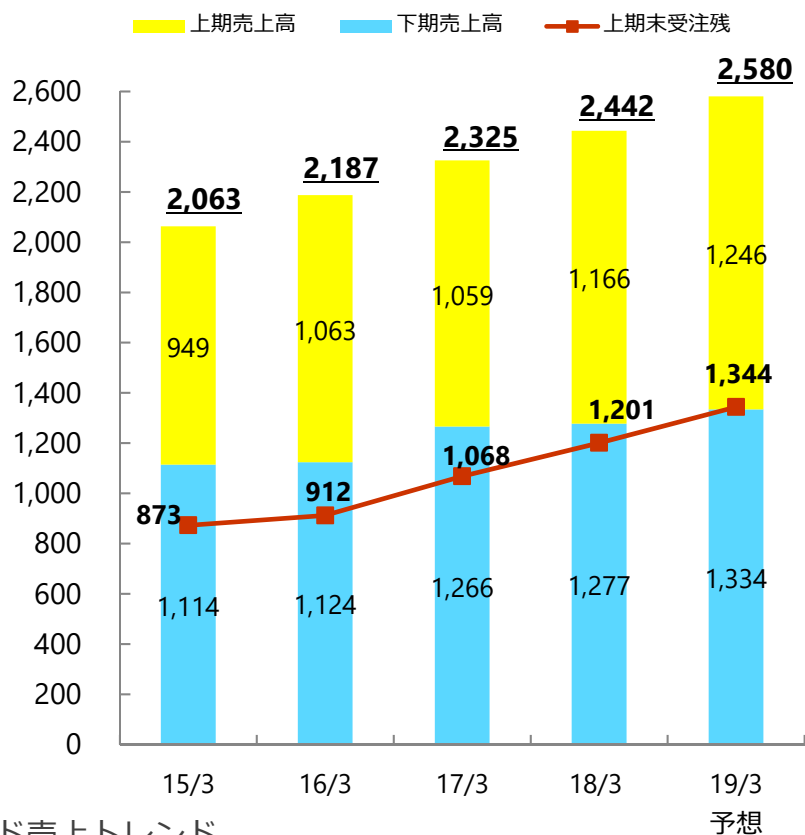
2Q末に1株当たり27.5円を配当致します。期末に1株当たり27.5円を配当する予定です。

III

トピックス

Ⅲ-1. 構造的事業成長の持続①

(単位：億円)



クラウド売上トレンド

年度	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3 予想
上期売上高		55	62	72	77
下期売上高		65	78	83	88
売上高	100	120	140	155	165

※ 19/3期上期は実績、下期は見通し

- ・ アカウント戦略に基づく事業部間の営業連携推進
- ・ ITパートナー戦略に基づく顧客とのリレーション強化による長期案件の獲得
- ・ 持続的事業成長を支える直営リソースの拡充

上期末従業員数 (人)

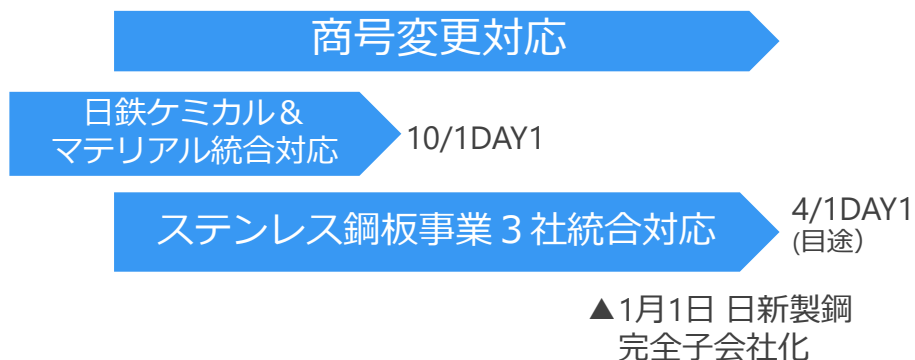
14/9	15/9	16/9	17/9	18/9
5,381	5,665	5,898	6,286	6,454

Ⅲ-1. 構造的事業成長の持続②：新日鐵住金対応

- 商号変更およびグループ事業体制強化への対応<5月16日新日鐵住金発表>

- (参考) 新日鐵住金向け売上高の推移

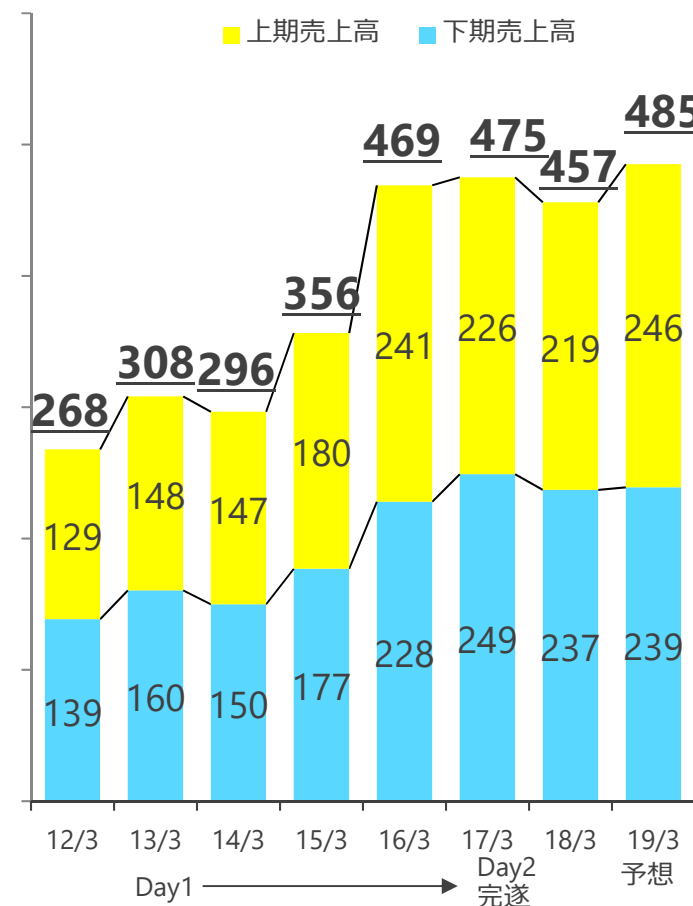
2018fy				2019fy
4月	7月	10月	1月	4月



当社商号変更〈5月16日発表〉

当社の商号を2019年4月1日付で「新日鐵住金ソリューションズ株式会社」から「日鉄ソリューションズ株式会社」に変更いたします。

(単位：億円)



Ⅲ-2. 自己株式の取得状況

1. 自己株式の取得に関する決議内容

(2018年8月2日取締役会決議)

(1)取得する株式の種類 普通株式

(2)取得する株式の総数 4,700,000 株(上限)

(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 4.96%)

(3)株式の取得価額の総額 10,000 百万円(上限)

(4)取得期間 2018年8月6日から2019年3月22日まで

2. 上記取締役会決議に基づき取得した自己株式の累計

(2018年9月30日現在)

(1)取得した株式の総数 632,800株

(2)株式の取得価額の総額 2,165,337,000円

主要ニュース・プレスリリース①

- 4月 2日 りそな銀行、新日鉄住金ソリューションズとJIPDECと共に住宅ローン電子契約サービスの提供開始
- 4月 2日（日鉄日立システムエンジニアリング株式会社）電子帳簿保存法スキャナ保存申請によりペーパーレス化を促進 統合電子帳票パッケージ『Paples』 ver.5.2販売開始
- 4月 5日 ローソン、マルチクラウドの活用でITインフラの最適化により運用管理コストを大幅削減 既存システムをマネージド・クラウドサービス「absonne」（アブソンヌ）へ移行
- 4月19日 NVC、Carbon Black社よりEmerging Partner of the Year 2017を受賞
- 5月 8日 【ITRおよび富士キメラ総研調べ】国内DaaS市場でクライアント仮想化ソリューション「M³DaaS@absonne」が5年連続シェア1位を獲得
- 5月16日 商号の変更並びに定款の一部変更に関するお知らせ
- 5月24日 スターフライヤー、9年連続顧客満足度第1位のその先へ、『攻めのIT』と『守りのIT』の両立を求めNSFITOSを採用
- 5月28日 新日鉄住金ソリューションズが「つくばスペースキャンプ2018」に特別協力。ロケット打ち上げから国際宇宙ステーション到達を目標としたプログラミング講座を提供
- 5月31日 社内有志の共同執筆による小説「A/Identify-アイデンティファイ-」を出版
- 7月11日 クロスコンパス社のManufacturing-IX(M-IX)の提供開始
- 7月12日 「DataRobot Partner of the Year2017」受賞

主要ニュース・プレスリリース②

7月25日 エネルギー供給プラント向けに「IoX®ソリューション」を納入・運用開始

8月 2日 自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ

8月15日 オリコ、AIを活用したデータ分析プラットフォームを採用

8月21日 (株式会社ネットワークバリューコンポネッツ) NVC、次世代エンドポイントセキュリティのセキュリティ運用サービス(MDR)提供を開始

8月27日 「AgileWorks Sales of the year」受賞

8月30日 三菱UFJニコスと新日鉄住金ソリューションズ、与信業務やコールセンター業務でAI導入へ

9月12日 明治安田生命向けに、AIを活用したデータ分析プラットフォーム導入

9月13日 NSSOL、JAXA科学衛星データ処理システムの情報基盤を刷新

9月21日 神戸大学と新日鉄住金ソリューションズが、ネーミングライツに関する協定を締結

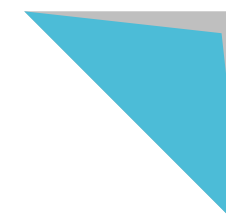
9月25日 大阪大学と新日鉄住金ソリューションズが、ネーミングライツに関する協定を締結

10月1日 新日鉄住金ソリューションズ、「Oracle Cloud at Customer」を活用したクラウド・サービスを提供開始

10月9日 Oracle Partner Awards「Business Value Excellence Award 2018」受賞

10月10日 エプソン、機械学習プラットフォームDataRobotにより予測精度を50%以上向上

10月18日 機械学習プラットフォームDataRobotを旭化成に導入



本資料には当社又は当社役員の当社の営業成績及び財政状態に関する意図、意見又は現時点の予想と関連する将来予想が記載されております。この将来予想は、歴史的事実でも将来の業績を保証するものでもないため、リスクと不確定な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。当社は、この将来予想を、これらの変化要因を反映するために修正することを保証するものではありません。



<https://www.nssol.nssmc.com/>

NS Solutions、NSSOL、NSロゴは、新日鉄住金ソリューションズ株式会社の商標又は登録商標です。
その他、資料中に記載の会社名・製品名は、それぞれ各社の商標又は登録商標です。



NS Solutions

2019年3月期第2四半期決算 参考資料

Appendix of Financial Results for the Quarterly Period ended September 30, 2018

2018年10月30日

October 30, 2018

新日鉄住金ソリューションズ株式会社

NS Solutions Corporation

本資料には当社又は当社役員の当社の営業成績及び財政状態に関する意図、意見又は現時点の予想と関連する将来予想が記載されております。従って、この将来予想は、歴史的事実でも将来の業績を保証するものでもないため、リスクと不確定な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。当社は、この将来予想を、これらの変化要因を反映するために修正することを保証するものではありません。

財務諸表の開示について

当社連結財務諸表及び、個別財務諸表につきましては、日本の金融商品取引法及びそれに関連する会計規則、日本基準における一般会計原則に従って作成されております。そのため国際財務報告基準とは開示方法が異なる部分がありますのでご注意ください。

この資料では百万円単位で切捨て表示をしております。

This document includes statements of forward-looking descriptions regarding the intent, belief or current expectations of NS Solutions Corporation (the “Company”) or its officers in terms of its operation and financial condition. Accordingly, such statements contain risks and uncertainties since they are neither historical facts nor guarantees of future performance. Actual results may be varied and influenced by various factors. The Company does not undertake to revise such forward-looking descriptions to reflect those factors.

Basis of Presenting Financial Statements

The accompanying financial statements of the Company and its consolidated subsidiaries have been prepared in accordance with the provisions set forth in the Financial Instruments and Exchange Law and its related accounting regulations, and in conformity with accounting principles generally accepted in Japan (“Japanese GAAP”), which are different in certain respects as to application and disclosure requirements from International Financial Reporting Standards.

In this material, figures have been rounded down to the nearest millions of yen.

1.連結四半期業績概要 Outline of Quarterly Consolidated Business Results

(単位:百万円(他に指定ない限り) Millions of Yen, except as otherwise noted)

	2018/3 実績 Actual(A)					2019/3 実績 Actual(B)					対前年同期差異 (B)-(A)				
	Q1	Q2	Q3	Q4	Total	Q1	Q2	Q3	Q4	Total	Q1	Q2	Q3	Q4	Total
受注高 Amount of order acceptance	52,515	66,737	57,523	71,141	247,918	55,647	82,355			138,003	+3,131	+15,618			
業務ソリューション Business solutions	35,849	41,757	38,120	42,474	158,202	40,478	55,865			96,343	+4,628	+14,107			
サービスソリューション Service solutions	16,666	24,979	19,402	28,666	89,715	15,169	26,490			41,659	-1,497	+1,510			
期末受注残高 Order backlog at end of period	111,729	120,076	125,838	121,079	121,079	118,291	134,436			134,436	+6,562	+14,360			
業務ソリューション Business solutions	68,583	73,583	79,202	69,876	69,876	72,892	84,835			84,835	+4,309	+11,252			
サービスソリューション Service solutions	43,146	46,492	46,635	51,203	51,203	45,398	49,600			49,600	+2,252	+3,108			
売上高 Net sales	58,163	58,390	51,761	75,900	244,215	58,434	66,211			124,646	+271	+7,820			
業務ソリューション Business solutions	40,014	36,757	32,501	51,801	161,074	37,461	43,922			81,383	-2,552	+7,165			
サービスソリューション Service solutions	18,149	21,633	19,259	24,099	83,141	20,973	22,288			43,262	+2,823	+655			
売上総利益 Gross profit	11,517	12,076	10,255	15,208	49,057	12,158	12,720			24,879	+641	+644			
販売費及び一般管理費 Selling, general and administrative expenses	6,919	6,600	6,473	6,392	26,386	7,040	6,564			13,605	+121	-36			
営業利益 Operating profit	4,597	5,475	3,782	8,815	22,671	5,117	6,156			11,274	+519	+680			
経常利益 Ordinary profit	4,900	5,575	3,962	8,669	23,106	5,257	6,246			11,503	+357	+671			
親会社株主に帰属する当期純利益 Profit attributable to owners of parent	2,855	3,714	3,191	5,171	14,933	3,001	4,203			7,204	+146	+489			
包括利益 Comprehensive income	3,367	8,714	4,430	4,010	20,522	6,557	10,397			16,954	+3,189	+1,682			
売上高総利益率(%) Gross profit margin (%)	19.8%	20.7%	19.8%	20.0%	20.1%	20.8%	19.2%			20.0%	+1.0%	-1.5%			
営業利益率(%) Operating profit margin (%)	7.9%	9.4%	7.3%	11.6%	9.3%	8.8%	9.3%			9.0%	+0.9%	-0.1%			
新日鐵住金向け売上高 Sales to Nippon Steel & Sumitomo Metal Corp.	9,689	12,228	10,278	13,461	45,658	12,697	11,929			24,627	+3,007	-298			

2.連結上期業績概要 First Half Outline of Consolidated Business Results

(単位:百万円(他に指定ない限り) Millions of Yen, except as otherwise noted)

	2016/9	2017/9	(参考)2018/9	2018/9	対前年同期差異	対見通し差異
	実績 Actual	実績 Actual(A)	2018/4/26 前回見通し Previous Outlook(B)	実績 Actual(C)	(C)-(A)	(C)-(B)
受注高						
Amount of order acceptance	115,714	119,253	—	138,003	+18,749	—
業務ソリューション						
Business solutions	78,473	77,606	—	96,343	+18,736	—
サービスソリューション						
Service solutions	37,241	41,646	—	41,659	+13	—
期末受注残高						
Order backlog at end of period	106,812	120,076	—	134,436	+14,360	—
業務ソリューション						
Business solutions	64,624	73,583	—	84,835	+11,252	—
サービスソリューション						
Service solutions	42,188	46,492	—	49,600	+3,108	—
売上高						
Net sales	105,855	116,554	118,000	124,646	+8,091	+6,646
業務ソリューション						
Business solutions	68,335	76,771	75,000	81,383	+4,612	+6,383
サービスソリューション						
Service solutions	37,520	39,782	43,000	43,262	+3,479	+262
売上総利益						
Gross profit	22,278	23,593	24,800	24,879	+1,285	+79
販売費及び一般管理費						
Selling, general and administrative expenses	12,451	13,520	14,100	13,605	+85	-494
営業利益						
Operating profit	9,826	10,073	10,700	11,274	+1,200	+574
経常利益						
Ordinary profit	10,209	10,475	11,000	11,503	+1,028	+503
親会社株主に帰属する当期純利益						
Profit attributable to owners of parent	6,598	6,569	7,200	7,204	+635	+4
包括利益						
Comprehensive income	8,644	12,081	—	16,954	+4,872	—
売上高総利益率(%)						
Gross profit margin (%)	21.0%	20.2%	21.0%	20.0%	-0.2%	-1.0%
営業利益率(%)						
Operating profit margin (%)	9.3%	8.6%	9.1%	9.0%	+0.4%	-0.1%
新日鐵住金向け売上高						
Sales to Nippon Steel & Sumitomo Metal Corp.	22,587	21,918	24,000	24,627	+2,708	+627
1株当たり当期純利益(円)						
Net income per share (yen)	70.95	69.38	76.04	76.17	+6.79	+0.13
純資産						
Net assets	111,485	135,456	—	153,726	+18,270	—
総資産						
Total assets	177,900	213,482	—	233,548	+20,066	—

※ 当社は、従来、一部の有形固定資産の減価償却方法について定率法を採用していましたが、2018年3月期第1四半期決算より、全ての有形固定資産の減価償却方法を定額法に変更しております。
The company previously used the declining-balance method of depreciation for certain tangible fixed assets.

Since the first quarter results ending March 31,2018, the straight-line method of depreciation for all tangible fixed assets has been applied.

上期財務情報 First Half Financial Information

3.要約連結キャッシュ・フロー計算書 Condensed Consolidated Statements of Cash Flows

(単位:百万円(他に指定ない限り) Millions of Yen, except as otherwise noted)

	2016/9	2017/9	2018/9
	実績 Actual	実績 Actual	実績 Actual
営業活動によるキャッシュ・フロー			
Net cash provided by (used in) operating activities	8,235	13,901	10,841
投資活動によるキャッシュ・フロー			
Net cash provided by (used in) investing activities	△ 495	△ 2,871	△ 1,426
財務活動によるキャッシュ・フロー			
Net cash provided by (used in) financing activities	△ 2,480	△ 2,919	△ 5,291

4.売上原価の内訳 Breakdown of cost of sales

	2016/9	2017/9	2018/9
	実績 Actual	実績 Actual	実績 Actual
労務費			
Labor cost	21,911	23,157	24,045
材料費			
Material cost	24,786	33,459	36,631
外注費			
Subcontract expenses	32,616	34,843	35,779
その他			
Other	4,262	1,500	3,303

5.研究開発費 R&D expenses

	2016/9	2017/9	2018/9
	実績 Actual	実績 Actual	実績 Actual
研究開発費			
R&D expenses	915	800	861

6.設備投資・減価償却費 Capital expenditure · Depreciation

	2016/9	2017/9	2018/9
	実績 Actual	実績 Actual	実績 Actual
設備投資 ※			
Capital expenditure	2,229	5,677	1,428
減価償却費 ※			
Depreciation	1,929	2,170	2,365

7.期末従業員数 Number of employees at end of period

	2016/9	2017/9	2018/9
	実績 Actual	実績 Actual	実績 Actual
期末従業員数(人)			
Number of employees at end of period (jobs)	5,898	6,286	6,454

※ 設備投資及び減価償却費に、リース資産の新規購入及び減価償却費を含めております。

The amount of newly leased assets and that of their depreciation have been included in above items "Capital expenditure" and "Depreciation".

8.連結業績概要 Outline of Consolidated Business Results

(単位:百万円(他に指定ない限り) Millions of Yen, except as otherwise noted)

	2017/3	2018/3	2019/3	(参考)2019/3	対前回見直し差異
	実績 Actual	実績 Actual	見直し Outlook(A)	2018/4/26 前回見直し Previous Outlook(B)	(A)-(B)
受注高 Amount of order acceptance	252,896	247,918	—	—	—
業務ソリューション Business solutions	170,085	158,202	—	—	—
サービスソリューション Service solutions	82,810	89,715	—	—	—
期末受注残高 Order backlog at end of period	117,377	121,079	—	—	—
業務ソリューション Business solutions	72,747	69,876	—	—	—
サービスソリューション Service solutions	44,629	51,203	—	—	—
売上高 Net sales	232,473	244,215	258,000	247,000	+11,000
業務ソリューション Business solutions	151,825	161,074	170,500	160,500	+10,000
サービスソリューション Service solutions	80,648	83,141	87,500	86,500	+1,000
売上総利益 Gross profit	46,459	49,057	51,000	50,800	+200
販売費及び一般管理費 Selling, general and administrative expenses	24,919	26,386	27,000	27,400	-400
営業利益 Operating profit	21,540	22,671	24,000	23,400	+600
経常利益 Ordinary profit	22,117	23,106	24,500	24,000	+500
親会社株主に帰属する当期純利益 Profit attributable to owners of parent	13,964	14,933	16,000	15,700	+300
包括利益 Comprehensive income	21,435	20,522	—	—	—
売上高総利益率(%) Gross profit margin (%)	20.0%	20.1%	19.8%	20.6%	-0.8%
営業利益率(%) Operating profit margin (%)	9.3%	9.3%	9.3%	9.5%	-0.2%
新日鐵住金向け売上高 Sales to Nippon Steel & Sumitomo Metal Corp.	47,461	45,658	48,500	47,500	+1,000
1株当たり当期純利益(円) Net income per share (yen)	149.48	157.71	169.63	165.81	+3.83
純資産 Net assets	125,724	141,528	—	—	—
総資産 Total assets	200,811	224,349	—	—	—
1株当たり配当金(円) Cash dividends per share (yen)	45.00	50.00	55.00	55.00	—
配当性向(%) Dividend payout ratio (%)	30.1%	31.7%	32.4%	33.2%	-0.8%

※ 当社は、従来、一部の有形固定資産の減価償却方法について定率法を採用しておりましたが、2018年3月期第1四半期決算より、全ての有形固定資産の減価償却方法を定額法に変更しております。
The company previously used the declining-balance method of depreciation for certain tangible fixed assets.
Since the first quarter results ending March 31, 2018, the straight-line method of depreciation for all tangible fixed assets has been applied.

9.要約連結キャッシュ・フロー計算書 Condensed Consolidated Statements of Cash Flows

(単位:百万円(他に指定ない限り) Millions of Yen, except as otherwise noted)

	2017/3	2018/3	2019/3
	実績 Actual	実績 Actual	見通し Outlook
営業活動によるキャッシュ・フロー Net cash provided by (used in) operating activities	12,449	13,138	—
投資活動によるキャッシュ・フロー Net cash provided by (used in) investing activities	△ 5,359	△ 6,145	—
財務活動によるキャッシュ・フロー Net cash provided by (used in) financing activities	△ 4,912	△ 5,926	—

10.売上原価の内訳 Breakdown of cost of sales

	2017/3	2018/3	2019/3
	実績 Actual	実績 Actual	見通し Outlook
労務費 Labor cost	44,794	46,738	—
材料費 Material cost	55,685	64,164	—
外注費 Subcontract expenses	69,054	71,306	—
その他 Other	16,480	12,948	—

11.研究開発費 R&D expenses

	2017/3	2018/3	2019/3
	実績 Actual	実績 Actual	見通し Outlook
研究開発費 R&D expenses	1,801	1,618	—

12.設備投資・減価償却費 Capital expenditure・Depreciation

	2017/3	2018/3	2019/3
	実績 Actual	実績 Actual	見通し Outlook
設備投資 ※ Capital expenditure	4,769	7,590	4,000
減価償却費 ※ Depreciation	4,147	4,607	5,000

13.期末従業員数 Number of employees at end of period

	2017/3	2018/3	2019/3
	実績 Actual	実績 Actual	見通し Outlook
期末従業員数(人) Number of employees at end of period (jobs)	5,931	6,232	—

※ 設備投資及び減価償却費に、リース資産の新規購入及び減価償却費を含めております。

The amount of newly leased assets and that of their depreciation have been included in above items "Capital expenditure" and "Depreciation".

14. サービス・顧客業種別売上高(四半期) Sales by Segment / Customer Industry (Quarterly)

(単位: 百万円(他に指定ない限り) Millions of Yen, except as otherwise noted)

	2018/3 実績 Actual(A)				2019/3 実績 Actual(B)				対前年同期差異 (B)-(A)			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
業務ソリューション Business Solutions	34,048	29,729	26,345	43,691	31,049	36,742			-2,998	+7,013		
産業・流通・サービス Manufacturing, Retail and Service	13,209	14,533	14,322	16,790	15,265	16,553			+2,055	+2,019		
金融 Financial Services	8,095	9,257	7,041	9,054	6,721	7,570			-1,374	-1,686		
公共公益他 Government, Public organizations and Others	12,743	5,938	4,981	17,846	9,062	12,618			-3,680	+6,680		
サービスソリューション Service Solutions	17,089	20,597	18,062	22,502	19,850	21,241			+2,760	+643		
ITインフラ IT Platform	7,222	8,340	7,504	9,549	6,840	8,925			-382	+585		
鉄鋼 NSSMC Group	9,867	12,256	10,558	12,952	13,010	12,315			+3,143	+58		
子会社等 Subsidiaries	7,025	8,063	7,352	9,706	7,534	8,227			+508	+163		
合計 Total	58,163	58,390	51,761	75,900	58,434	66,211			+271	+7,820		

15.ITインフラ事業規模(四半期) Sales of IT Platform (Quarterly)

	2018/3 実績 Actual(A)				2019/3 実績 Actual(B)				対前年同期差異 (B)-(A)			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
業務ソリューション Business Solutions	8,049	7,248	6,398	8,942	9,081	8,603			+1,032	+1,354		
産業・流通・サービス Manufacturing, Retail and Service	4,207	4,077	4,427	5,680	5,685	5,832			+1,477	+1,754		
金融 Financial Services	2,324	2,478	1,191	2,462	2,252	1,319			-71	-1,159		
公共公益他 Government, Public organizations and Others	1,517	692	779	800	1,143	1,451			-373	+759		
サービスソリューション (ITインフラ) Service Solutions (IT Platform)	7,222	8,340	7,504	9,549	6,840	8,925			-382	+585		
合計 Total	15,271	15,589	13,902	18,492	15,921	17,529			+650	+1,940		

16. サービス・顧客業種別売上高(上下別) Sales by Segment / Customer Industry (Half Year)

(単位:百万円(他に指定ない限り) Millions of Yen, except as otherwise noted)

	2017/3(A)		2018/3(B)		2019/3(C)		(B)-(A)		(C)-(B)	
	上期実績 1H Actual	下期実績 2H Actual	上期実績 1H Actual	下期実績 2H Actual	上期実績 1H Actual	下期見通し 2H Outlook	上期 1H	下期 2H	上期 1H	下期 2H
業務ソリューション Business Solutions	57,127	69,677	63,777	70,037	67,792	74,707	+6,650	+360	+4,014	+4,670
産業・流通・サービス Manufacturing, Retail and Service	27,071	28,303	27,743	31,113	31,819	32,180	+671	+2,809	+4,075	+1,067
金融 Financial Services	18,180	18,966	17,353	16,096	14,291	16,208	-827	-2,869	-3,061	+111
公共公益他 Government, Public organizations and Others	11,875	22,408	18,681	22,828	21,681	26,318	+6,805	+420	+3,000	+3,490
サービスソリューション Service Solutions	36,639	41,124	37,686	40,565	41,091	41,408	+1,047	-558	+3,404	+843
ITインフラ IT Platform	13,887	16,516	15,563	17,053	15,766	17,233	+1,675	+536	+203	+180
鉄鋼 NSSMC Group	22,751	24,607	22,123	23,511	25,325	24,174	-628	-1,095	+3,201	+662
子会社等 Subsidiaries	12,088	15,815	15,089	17,059	15,761	17,238	+3,000	+1,243	+672	+178
合計 Total	105,855	126,617	116,554	127,661	124,646	133,353	+10,698	+1,044	+8,091	+5,692

17. ITインフラ事業規模(上下別) Sales of IT Platform (Half Year)

	2017/3(A)		2018/3(B)		2019/3(C)		(B)-(A)		(C)-(B)	
	上期実績 1H Actual	下期実績 2H Actual	上期実績 1H Actual	下期実績 2H Actual	上期実績 1H Actual	下期見通し 2H Outlook	上期 1H	下期 2H	上期 1H	下期 2H
業務ソリューション Business Solutions	15,154	15,226	15,297	15,341	17,685	15,314	+143	+115	+2,387	-26
産業・流通・サービス Manufacturing, Retail and Service	8,373	7,857	8,285	10,107	11,518	9,481	-87	+2,249	+3,232	-625
金融 Financial Services	4,069	5,025	4,803	3,654	3,571	3,928	+733	-1,371	-1,231	+274
公共公益他 Government, Public organizations and Others	2,712	2,343	2,209	1,580	2,595	1,904	-502	-763	+385	+324
サービスソリューション (ITインフラ) Service Solutions (IT Platform)	13,887	16,516	15,563	17,053	15,766	17,233	+1,675	+536	+203	+180
合計 Total	29,041	31,743	30,861	32,395	33,451	32,548	+1,819	+652	+2,590	+153

18.サービス・顧客業種別売上高(年度) Sales by Segment / Customer Industry (Full Year)

(単位:百万円(他に指定ない限り) Millions of Yen, except as otherwise noted)

2017/3(A)	2018/3(B)	2019/3(C)	(B)-(A)	(C)-(B)	(参考)2019/3 (D)	(C)-(D)	
年度実績 FY Actual	年度実績 FY Actual	年度見通し FY Outlook	年度 FY	年度 FY	2018/4/26 前回見通し Previous Outlook	年度 FY	
業務ソリューション Business Solutions	126,805	133,815	142,500	+7,010	+8,684	132,500	+10,000
産業・流通・サービス Manufacturing, Retail and Service	55,375	58,856	64,000	+3,481	+5,143	61,500	+2,500
金融 Financial Services	37,146	33,449	30,500	-3,697	-2,949	34,500	-4,000
公共公益他 Government, Public organizations and Others	34,283	41,509	48,000	+7,225	+6,490	36,500	+11,500
サービスソリューション Service Solutions	77,763	78,251	82,500	+488	+4,248	81,500	+1,000
ITインフラ IT Platform	30,404	32,616	33,000	+2,212	+383	34,000	-1,000
鉄鋼 NSSMC Group	47,359	45,635	49,500	-1,723	+3,864	47,500	+2,000
子会社等 Subsidiaries	27,904	32,148	33,000	+4,243	+851	33,000	-
合計 Total	232,473	244,215	258,000	+11,742	+13,784	247,000	+11,000

19.ITインフラ事業規模(年度) Sales of IT Platform (Full Year)

2017/3(A)	2018/3(B)	2019/3(C)	(B)-(A)	(C)-(B)	(参考)2019/3 (D)	(C)-(D)	
年度実績 FY Actual	年度実績 FY Actual	年度見通し FY Outlook	年度 FY	年度 FY	2018/4/26 前回見通し Previous Outlook	年度 FY	
業務ソリューション Business Solutions	30,380	30,639	33,000	+258	+2,360	30,000	+3,000
産業・流通・サービス Manufacturing, Retail and Service	16,230	18,392	21,000	+2,162	+2,607	18,000	+3,000
金融 Financial Services	9,094	8,457	7,500	-637	-957	8,000	-500
公共公益他 Government, Public organizations and Others	5,055	3,789	4,500	-1,266	+710	4,000	+500
サービスソリューション (ITインフラ) Service Solutions (IT Platform)	30,404	32,616	33,000	+2,212	+383	34,000	-1,000
合計 Total	60,784	63,256	66,000	+2,471	+2,743	64,000	+2,000